

健康日本21(第二次)で COPDの認知度が取組対象に

COPDの認知度



*1 10,000人を対象としたインターネット調査 (一般社団法人GOLD日本委員会調べ)

COPDは意外と身近な病気

COPD治療者数 **22万人**^{*3}



*2 Fukuchi Y. et al.: Respirology, 9: 458-465, 2004
*3 厚生労働省: 患者調査, 2017

日本には500万人以上のCOPD患者さんがいると推計されていますが、実際に治療を受けているのは約22万人。これは認知度の低さも一因であると考えられます。あなたの身近な人にもぜひ、COPDを知らせてください。

**毎年11月第3水曜日は
世界COPDデー**

ゴールドリボンはCOPD啓発のシンボルです。

COPDと肺年齢についての情報は www.gold-jac.jp

一般社団法人 GOLD日本委員会

発行: 一般社団法人 GOLD日本委員会

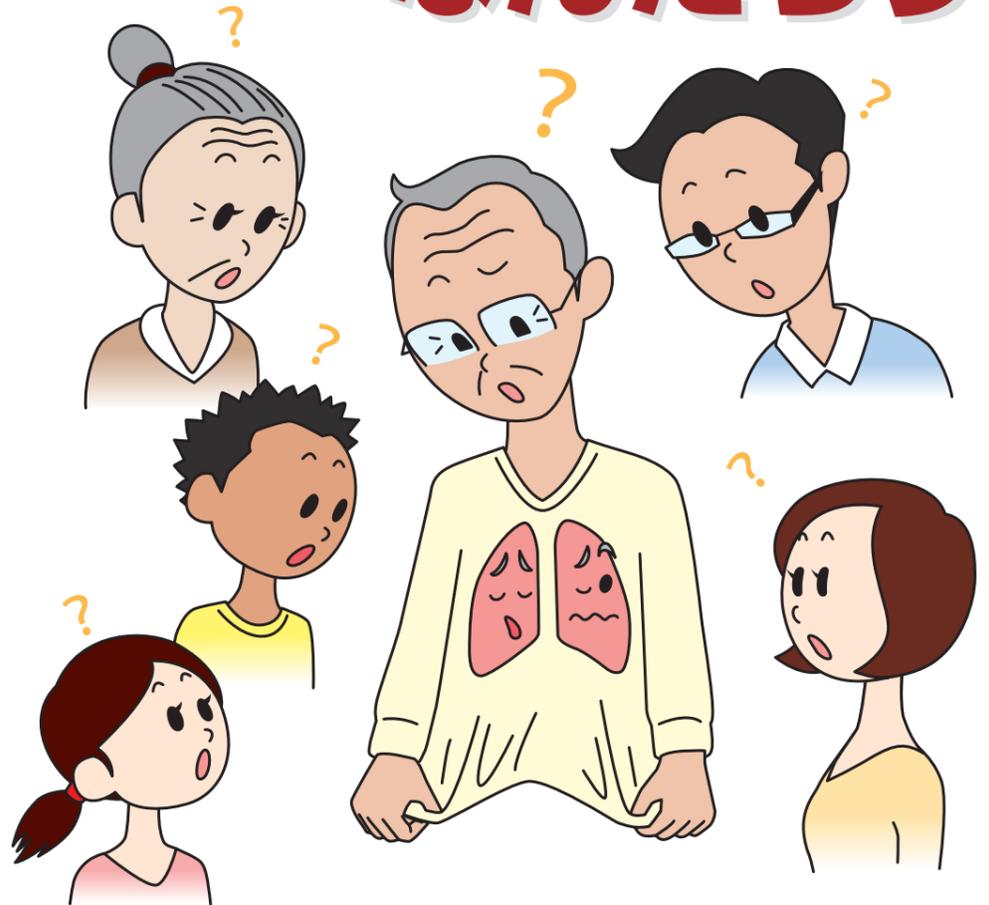
この資料に関するお問い合わせは下記までお願いします。

一般社団法人 GOLD日本委員会 e-mail: info@gold-jac.jp 事務局: 株式会社アース・ワン・オフィス

2022年4月発行

シー・オー・ピー・ディー COPD って (まんせいへいそくせいはいしっかん 慢性閉塞性肺疾患)

なんだろう

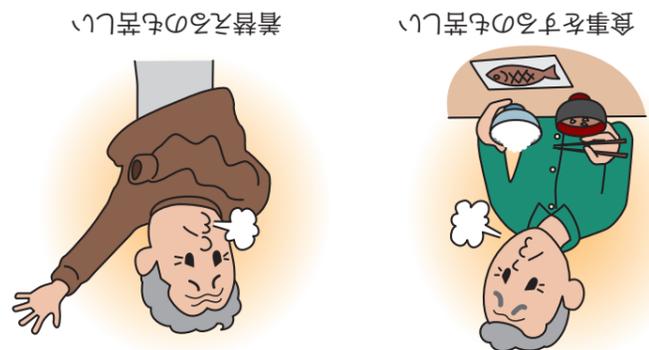


一般社団法人 GOLD日本委員会

*厚生労働省: 人口動態統計, 2020

順位	疾病名	人数
1.	悪性新生物	
2.	心疾患	
3.	老衰	
4.	脳血管疾患	
5.	肺炎	
6.	誤嚥性肺炎	
7.	不慮の事故	
8.	腎不全	
9.	アルツハイマー病	
10.	血管性等の認知症	
10.	COPD (13,465人)	

日本人男性の死亡原因の第8位



重症化すると日常生活を送るのも困難に

COPDは命をも
おびやかす病気です

<参考> Jha P. et al.: N Engl J Med, 368: 341-350, 2013

COPDリスクを下げるだけではありません!
タバコを吸わないことのメリット

最近の調査で、タバコを吸う人は吸わない人に比べて10年以上も寿命が短いことがわかりました。タバコがからだに悪いことが、ここでも証明されたことになりました。

しかしすでにタバコを吸っているからといってあきらめてはいけません。禁煙は寿命を延ばすということも同時に明らかになりました。

25~34歳で禁煙した人は約10年
35~44歳で禁煙した人は約9年
45~54歳で禁煙した人は約6年

タバコを吸い続けた人よりも、それぞれ寿命が延びていたのです。

喫煙は百害あって一利なし。
喫煙している方は一日も早く禁煙しましょう。



今タバコを吸っている人は、
すぐに禁煙しましょう。

COPDを未然に防ぐために
あなたができる第一のことは
タバコを吸わないことです



COPDは治療開始が早ければ早いほど
病気の進行が緩やかになるので、
早期診断が重要です。

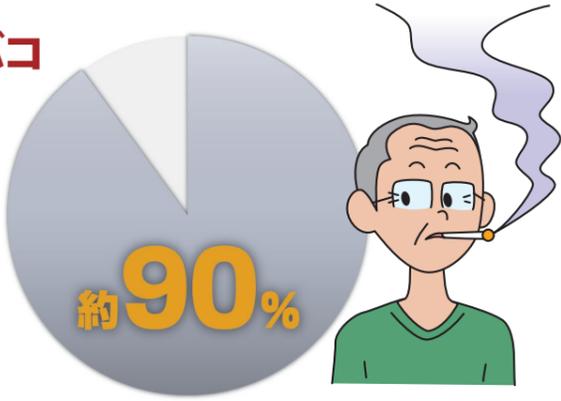
COPDを早期診断するために
スパイロ検査*が必須です

*スパイロ検査: 肺機能を調べ、COPDを早期に診断できる検査

COPDは肺の機能が徐々に低下する病気です

主な原因はタバコ

COPD患者さんの約90%は喫煙歴がある人です。



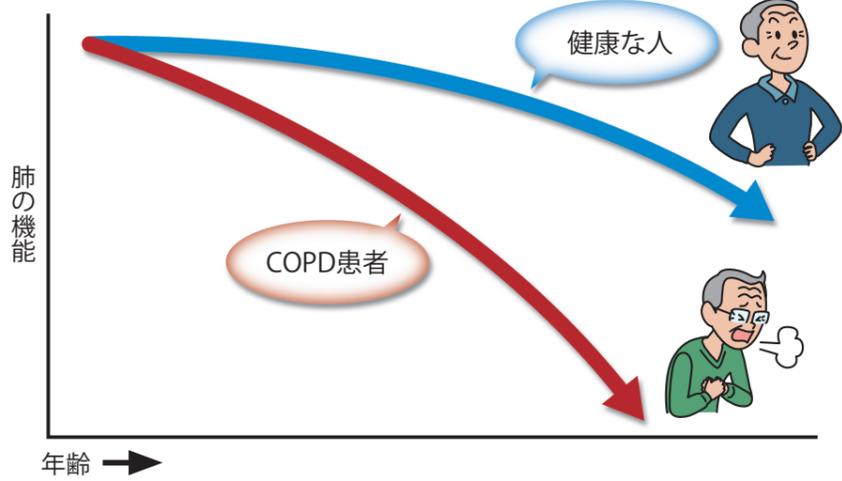
主な症状はせき、たん、息切れ

- ・階段の上り下りで息切れがする。
- ・せきやたんが出る。
- ・風邪が治りにくく、せきやたんが出る。
- ・喘鳴がある。呼吸のたびにゼーゼー、ヒューヒューがある。



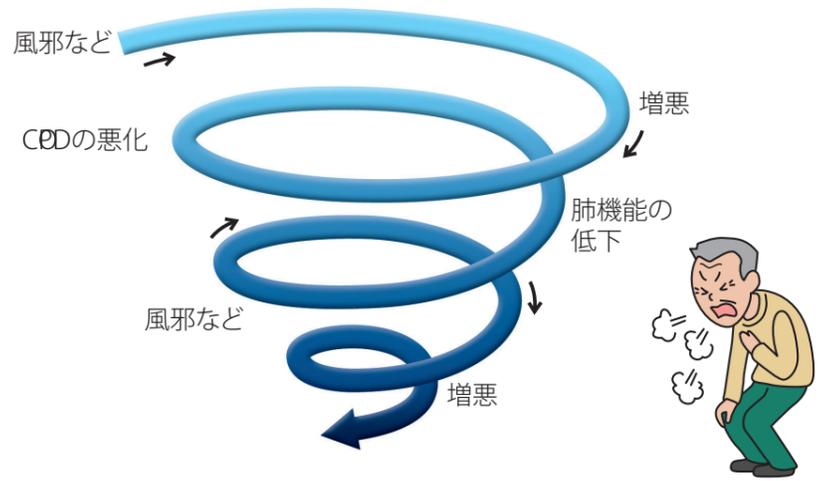
これらの症状が急にひどくなった状態を「増悪」といいます。

喫煙を続けると、肺の機能が低下



肺機能は健康な人でも20歳頃をピークに年齢とともに低下しますが、喫煙によりそのスピードは速まります。COPDは、肺の機能が実際の年齢以上に速く低下する病気です。

「増悪」により症状の悪化を繰り返す



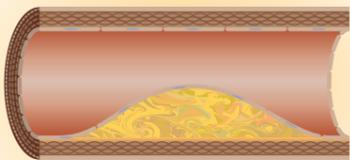
COPDかもしれないと思ったら、まずは医師にご相談ください。

<参考>日本呼吸器学会 / 編：COPD(慢性閉塞性肺疾患)診断と治療のためのガイドライン 第5版, 2018

COPDは肺だけでなく全身の臓器にも影響を与えます

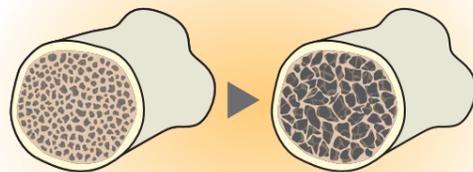
肺がん・肺炎・肺線維症などの肺の病気を合併しやすくなり、さらに骨や消化器などにも影響

動脈硬化



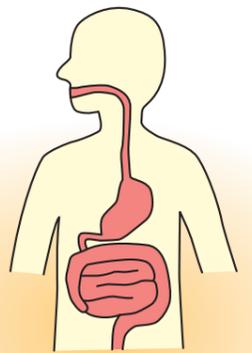
COPD患者さんは動脈硬化を合併することが多く、虚血性心疾患、不整脈、脳血管障害などの心・血管疾患が発症する危険性が高まります。

骨粗しょう症



COPD患者さんの約35%は骨粗しょう症です。骨粗しょう症は女性に多い病気ですが、COPDになると男性でもかかりやすくなります。

消化器病

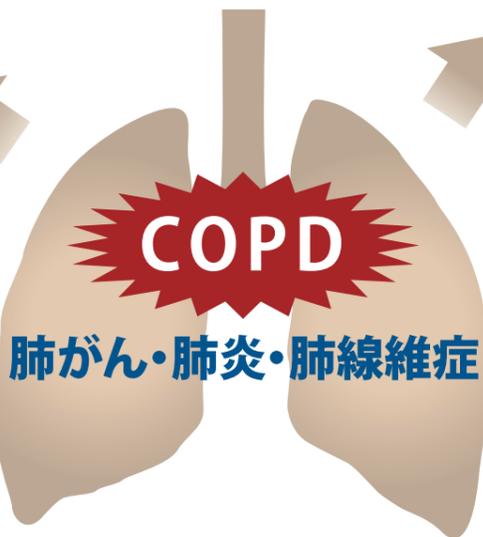


COPD患者さんの20~40%は消化性潰瘍を合併しています。また、胃食道逆流症(GERD)の合併も多く、増悪のリスクになることが知られています。

糖尿病



COPDになると、糖尿病を発症しやすくなります。糖尿病は日常生活を制限し、失明や透析の原因にもなります。



COPDによる肺の病気と全身への影響

うつ・記憶力低下

*記憶力：新しく体験したことを覚える能力



COPD患者さんは高率に不安やうつを合併します。合併するとCOPDの増悪を起こしやすくなり、死亡率が高まります。また、記憶力が低下しやすいともいわれています。

<参考>日本呼吸器学会 / 編：COPD(慢性閉塞性肺疾患)診断と治療のためのガイドライン 第5版, 2018